共生社会の実現に向けた社会調査実施について（調査実施の同意書）

以下の調査説明をお読みいただいた上で、調査協力に同意いただける場合は、アンケート内の「※ご回答の前に『共生社会の実現に向けた社会調査について』をご確認ください。」の下にある「同意します」にチェックをしてください。

締切：2023年11月30日（木）

１．調査の目的

本調査の目的は、インクルーシブ教育の実態把握を行い、インクルーシブ教育がインクルーシブな社会をつくっていることや、何が課題として感じたのかなどを明らかにすることです。

※インクルーシブ教育の説明につきましては、別紙【ご案内】をご覧ください。

２．調査の方法

１）対象となる方：

・アンケート：

　①障害のある方と同じ学校で過ごしていた同級生または友人のみなさま（学校を卒業している18歳以上の方）

　②過去に、障害のある児童生徒を通常の学級または特別支援学級で教えていた教員のみなさま

　➂ご自身が通常の学校で学んでいた障害当事者またはその保護者のみなさま（学校を卒業している18歳以上の方）

・インタビュー：アンケートにご協力いただいた方のうち、さらに詳細をお伺いしたい人を抽出し、インタビュー調査のご依頼をいたします。

３. 予想される利益と不利益

１）予想される利益

みなさんの回答を踏まえ、インクルーシブ教育の意義と課題を明らかにします。

２）予想される不利益

　参加に関して危険性は伴いません。なお、本調査への参加有無や調査で明らかになったことが個人への評価へ影響することはありません。また、個人を特定できる状態のデータは共有、公開しません。

４．この調査への参加とその撤回について

この調査への協力は任意です。みなさまの自由な意思が尊重されます。協力をしないことによって不利益を受けることはありません。協力に同意した後でも、いつでも不利益を受けることなく同意を撤回することができます。撤回を希望された場合、アンケートや録音データを廃棄します。ただし、同意を撤回したとき既に発表された資料や抄録集の回収・廃棄などはできませんので、予めご了承ください。同意撤回を希望する場合、また、上記について不利益が生じたと感じた場合には、「７．調査担当者と連絡先（お問合せ窓口）」までご連絡ください。

５．個人情報の取り扱いについて

この調査にご参加いただいた場合、皆さまから提供された情報などの調査に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理され、報告されますので、個人情報（個人を特定する情報）が外部に漏れることは一切ありません。分析にあたっては、個人が特定される情報を削除した形で分析をします。

この調査から得られた結果が、本会の報告会や、政策提言等などで公表されることはありますが、皆さまの氏名など個人情報に関することが外部に漏れることは一切ありません。この調査で得られたデータは、他の目的で使用することはありません。

上記について不利益が生じたと感じた場合には、「７．調査担当者と連絡先（お問合せ窓口）」までご連絡ください。

６．データの保管、使用方法

この調査の実施に係る文書および調査で得られた情報（調査により得られたデータなど）は、調査責任者の責任のもと、適切な方法で保管され、個人情報が外部に漏れることはありません。

　この調査に関わる文書や情報（調査で得られるデータなど）は、この調査の終了について報告された日から5年を経過した日または当該調査の結果の最終公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日まで保管します。保管期間終了後は、紙媒体に関してはシュレッダーで裁断、または溶解処理し廃棄します。その他媒体に関しては、個人情報に関することが外部に漏れることがないようにしたうえ、適切な方法で廃棄します。

７．調査担当者と連絡先（お問合せ窓口）

この調査に関するお問い合わせや同意を撤回したい場合は、下記までご連絡をお願いいたします。

全国自立生活センター協議会（JIL）

TEL:　0426-60-7747 Email: office@j-il.jp

件名に、「共生社会の実現に向けた社会調査について」とご記入ください。